

自立進取

校訓	不撓不屈
	自立進取

学校教育目標：心豊かで 活力に満ち 創造性あふれる 自立した生徒の育成

発　行
校長　與那覇　覚

第74期生徒会発足

コロナに負けない工夫・改善を！

１２月の生徒会役員選挙で、新生徒会長に比嘉真蓮さん、副会長に仲里陽翔さん、上原心さんが選出されました。その決意表明の中で、会長の比嘉さんは、投票してくれた生徒への感謝と３つの公約の実現に向けた決意を述べていました。さらに

> 私達は、コロナという新しい敵に授業も、部活も、遊びも、大好きな人と過ごす時間でさえも奪われました。何より一番奪われたもの、それは『笑顔』です。私の掲げた３つの政策で、一人でも多くの笑顔を取り戻せるよう先生方も力をお貸し下さい。笑顔で創る絆を胸に誇り高き小禄中を皆で創っていきましょう。」（一部抜粋）

と話してくれました。新生徒会長の『笑顔で創る絆』『誇り高き小禄中』を皆で創ろう！という熱い思いに校長としてもとても非常嬉しく思うと同時に、その実現に向けて是非頑張ってほしいと心から応援しています。





約１年前から続くコロナウイルスによる教育活動の制限は、これまで当たり前に行われてきた、学習活動の時間や運動会等の行事、部活動の時間など多くの活動への取り組み方の変更が求められてきました。それこそ前代未聞の『大変』な一年でした。しかし、この現状に屈することなく前向いて新たな挑戦に取り組んでほしいと願っています。大きく変わると書いて『大変』。まさに、社会がそして学校がこれまでの当たり前の在り方・考え方から大きく変化を求められている状況です。発想を転換し、新たな学校生活の方向性について先生方も頻繁に議論しています。例えば、集会の持ち方も、現在は「密集」をさけるため、体育館ではなく、運動場で会ったり、校内放送で進められてきました。先日行われた、生徒会の任命式や３年生の学年朝会は、音声だけでなく映像も合わせて教室の電子黒板を使って見聞きする集会となりましたが、このように状況に合わせた工夫が必要なります。

生徒会活動も同じです。コロナだからできないではなく、状況に合わせた工夫・改善でコロナ禍に負けない取り組みを推進してほしいと考えています。『笑顔で創る絆』『誇り高き小禄中』の実現は、本校が掲げる最重要達成指標である『学校に行くのが楽しい』とまさしくリンクするものです。そのためにコロナに負けない工夫・改善した取り組みを生徒・職員そして保護者・地域の協力も得ながら、ぜひ実現させていきましょう！

新しい集会のスタイル

右の写真は先日行われた、生徒会役員選挙と３学年の学年朝会の様子です。コロナ禍で密になる集会活動が制限される中、放送による伝達がされてきましたが、最近では右の写真や、その他にも生徒会役員の任命証授与の様子も同じよう学級に配信されました。少しずつ工夫がされて、よりよい伝達ができたね。当面はこのようなスタイルの集会になると思います。生徒の皆さんの聞く態度や反応の様子が見られないのが残念ですが、本来であれば、どれも体育館などの場所で、全生徒集めて伝えるような大切なものですで学級でも正しい姿勢でしっかり聞いて下さい。宜しくお願いします。


生徒会役員選挙


３年学年朝会

受検間近 頑張れ３年生！

３年生の願書提出も終わり、一般入試を受ける生徒達は、いよいよ３月３日、４日の受検本場までラストスパートで頑張っています。残された時間は後わずかですが、最後まで気を抜かず全力で取り組んでほしいです。

２月１２日現在の高校内定状況。

○推薦内定者
　県立高校　　３３人
　私立高校　　３人
○一般私立合格者
　　１９人

となっています。
全員合格目指して
頑張れ！！７３期生！


３年教室の絵馬


面接練習の様子


１年総合先輩から学ぶ